

単元の実際

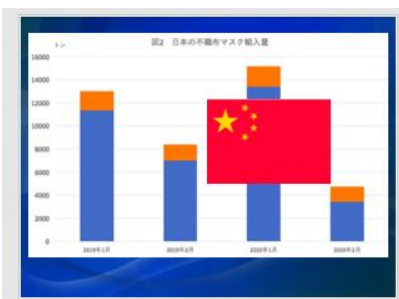
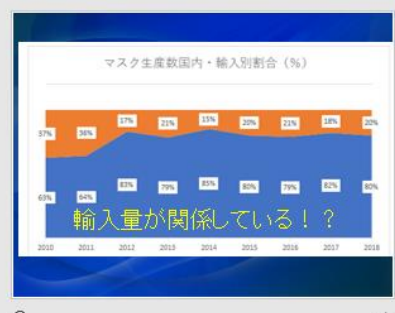
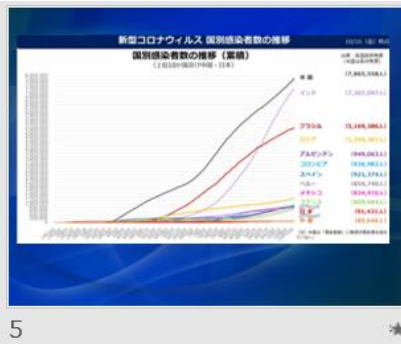
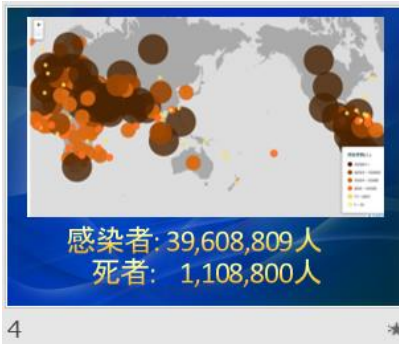
(学習活動③解決策の共有まで)

学習活動① - 1

① 身の回りの製品からアジア州の経済発展に着目する活動

- ・ マスクの生産国の割合から中国の製品と自分の生活との結びつきを実感する。
- ・ 2種類のジャケットとジーンズを比較し、どちらが中国の製品かを考える。

【スライド例】



【生徒の振り返り】

日本は外国からの輸入に頼っていて自給率が低いことが分かった
またおそらく自分が使っているもので日本のものが少ないと思うので
今度なんか買うときはそこも意識してみたい。

僕はAが中国だと思って正解だった。なぜなら作りがしっかりしているような気がしたからでした。
しかし、なんで国によって大量に値段が変わるのが気になった。

A、Bの生産地を予想して、それぞれの国の商品の特徴を考えることができた。普段無意識にいろいろな国の服を着ているとすることができて楽しかった

自分たちの生活とアジアの国々のかかわりに興味をもち始めている

学習活動① - 2

① 身の回りの製品からアジア州の経済発展に着目する活動

- ・ 身の回りの物の生産国を調べ、中国産のものだけでなく、東南アジア・南アジア産の製品があることに気付く。
- ・ アパレル製品の生産国の推移のグラフや990円ジーンズから、中国産から東南アジア・南アジア産の安い製品が増えてアジア州全体が経済発展していることをとらえる。
- ・ どちらの商品を購入したいかを考える。

【スライド例】

身の回りの製品の生産地を調べてみよう!!!

現在・・・アパレル(服)産業では

図表2 中国のアパレル輸出額 (HS61・62類)
(単位: 億ドル)

2008 10.0 2009 11.0 2010 12.0 2011 13.0 2012 14.0 2013 15.0 2014 16.0 2015 17.0 2016 17.5 2017 18.0

実数 トレンド (過去12ヶ月移動平均)

(資料) 中国海関総署

グラフ② 衣料品輸入と国内生産の推移

37億 4785万点 (2009年)

1億 8619万点 (2009年)

28億 3353万点 (2018年)

9568万点 (2018年)

日本の衣料品の輸入は減っていない。

どこから!?

グラフ② 中国とそれ以外の輸入シェア

中国以外 32% (309億)

中国 68% (650億)

ベトナム 34.3%

インドネシア 17.6%

インドネシア 17.6%

タイ 7.2%

インド 10%

韓国 2.1%

ミャンマー 0.4%

中国 0.3%

China plus one

Vietnam India Bangladesh
Cambodia Singapore Malaysia Philippines

チャイナ・プラスワン

チャイナ・プラスワンとは?

各国からの進出企業はいずれも中国頼みの限界に直面しており、中国のほかに、もう1国を選択する「チャイナ・プラスワン」を展開してきている。

その展開先が

- ・ 東南アジアの国々
ASEAN(東南アジア諸国連合)
- ・ 南アジアの国々
インド・バングラデシュなど

チャイナ・プラスワンの国々はその影響でどのように変化しているのか?

チャイナ・プラスワンの代表国①

ベトナム

チャイナ・プラスワンの代表国①

ベトナム

一人当たりGDPと実質GDP成長率

○ 経済成長率
2019年 7%(世界11位)

チャイナ・プラスワンの代表国②

バングラデシュ

チャイナ・プラスワンの代表国②

バングラデシュ

○ 経済成長率
2019年 8%(世界5位)

経済発展すると国はどうなる？

中国

○ 経済成長率

- ・ 1990～2010年までほぼ毎年10%以上
- ・ 2019年 6%

⇒ 2010年にGDPで日本を抜き、世界2位に

18

経済発展すると国はどうなる？ 中国

19

経済発展すると国はどうなる？ 中国

20

経済発展すると国はどうなる？② UAE

アラブ首長国連邦(UAE)

○ 経済成長率

- ・ 毎年3パーセント以上で成長

⇒ 石油の輸出を背景に成長

21

経済発展すると国はどうなる？② UAE

1990年代 → 2000年代

22

経済発展すると国はどうなる？②

23

チャイナ・プラスワンの代表国

ベトナム

24

チャイナ・プラスワンの代表国

ベトナム

ベトナム総机費金(月給)

年	総机費金(月給)
2000	1,000,000
2001	1,100,000
2002	1,200,000
2003	1,300,000
2004	1,400,000
2005	1,500,000
2006	1,600,000
2007	1,700,000
2008	1,800,000
2009	1,900,000
2010	2,000,000
2011	2,100,000
2012	2,200,000
2013	2,300,000
2014	2,400,000
2015	2,500,000
2016	2,600,000
2017	2,700,000

25

チャイナ・プラスワンの代表国

ベトナム

経済発展の影響は、人々の生活の中にも表れています。その一つとして、最近ベトナム人男性の間ではスポーツジム、女性の間ではヨガに熱中することが流行しているそうです。現地でも、ある会社では男性社員10人中7人がジムに通っているという話を聞いて驚きました。

その目的は当然、健康増進のためでもあります。見た目を気にしてジムやヨガに通っている人も多いといえます。ホーチミンの街中ではスポーツジムやヨガスタジオの看板広告を見かけることも多く、運動による美容や健康への意識の高まりが感じられました。

26

チャイナ・プラスワンの代表国

バングラデシュ

バングラデシュは「停滞のアジア」「退行のドラマ」と表現されるように、長くアジアの最貧国として扱われてきました。

それが・・・今は・・・

27

チャイナ・プラスワンの代表国

これを支えているのが！？

輸出品の80%ほどを占めるアパレル産業。今や輸出量は世界2位。

2018年バングラデシュの経済成長率は7.9%で、ベトナムやインドよりも高い数字となった。

2019年経済発展する都市予想ランキング 第6位:ダッカ(バングラデシュの首都)

28

バングラデシュ産のジーンズ

ケタ違いを、はく

¥ ?

のジーンズ

29

中国産

ベトナム・バングラデシュ産

2つの商品があります。あなたはどちらを選択し、購入しますか？

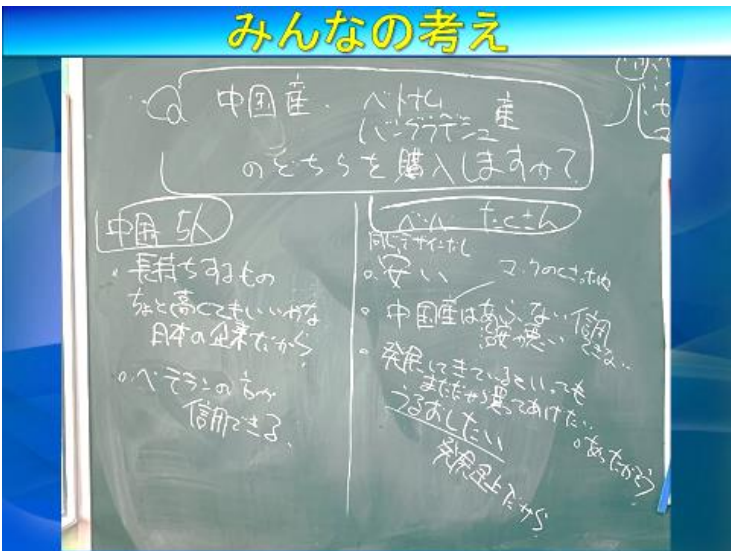
30

【生徒の考え】

僕はベトナム・バングラデシュ産を買います。
何故なら中国はすでに発展しているけれど、ベトナムなどはまだ完全に発展していないので、たまたまベトナム産の物を買ってベトナムなどを少しも助けたいと思ったからです。

ベトナム・バングラデシュ産を購入した理由はいくつかあります。1つ目は、とても安いからです。2つ目は、ベトナム・バングラデシュの発展を少しでも力になりたいと思ったからです。3つ目は、中国はかきりに輸入を頼っていると中国になにかあった時に困ると思ったので、複数の国にリスクを分散させた方が安心だと思うからです。しかも、バングラデシュ・ベトナム産の衣類の肌ざわりの方が好みたので、そちらを買いたいです。

【授業記録写真】



【生徒の振り返り】

チャイナ・プラスワズでベトナム産の服がつかわれ、日本で安く売られているので、私も安く買おうとがんばっているのが良いと思う

アジアってあまり経済成長がないと思っていたので、けこう最近になって成長していることにビックリしました。なので南アジアのバングラデシュというポイントの国だけが成長し始めたのが気になりました。もしくは南アジアの中で他にあるのが気になりました。

中国以外のアジア州の経済発展と自分たちとのつながりを見いだしている

学習活動① - 3

① 身の回りの製品からアジア州の経済発展に着目する活動

- ・ 経済発展が進んだ国で労働問題や環境問題、経済格差といった問題が生じていることに気付く。
- ・ どちらの商品を購入したいかを考える。

【スライド例】

2つの商品があります。
あなたはどちらを選択し、購入しますか？

【生徒の考え】

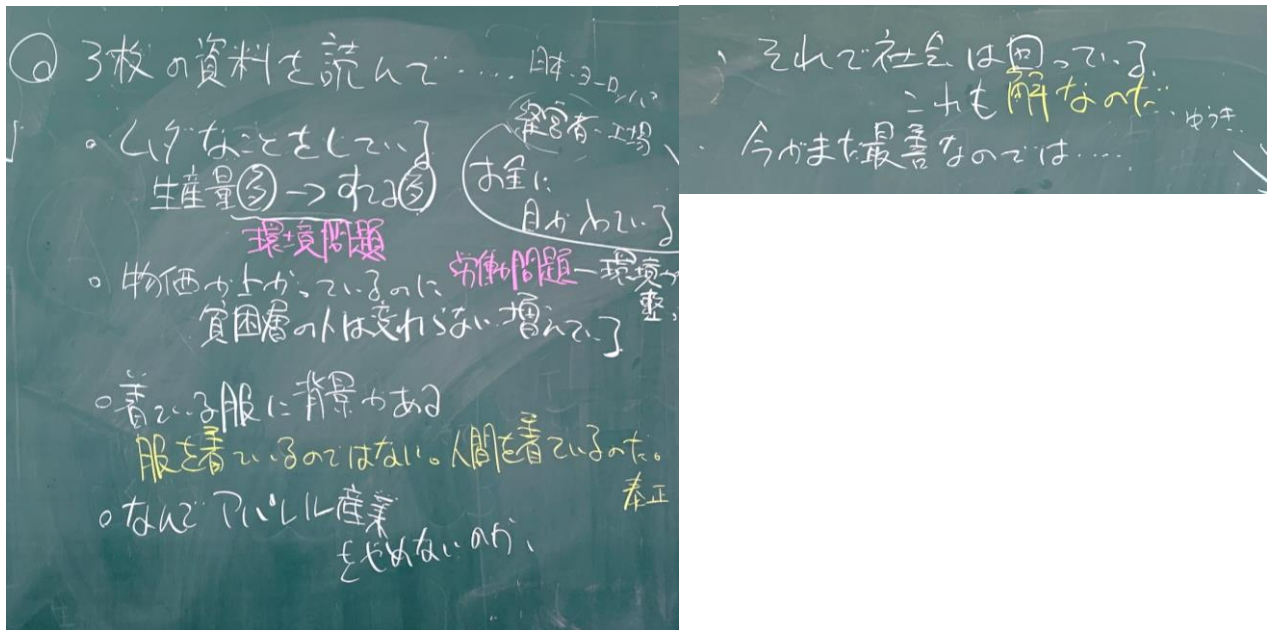
。バングラデシュ
たしかに環境は悪い。
しかし、ほくらからとて、お金を得る人がいる。
たしかにバングラデシュ、経営者かたにみえ、入りの働いてた人はお金
がはくける。
これは、まじやうか、住みいで、教育の場をていこうするのうア、いふ。

迷っている。
理由... 昨日、服やジーンズを見せびかせ、(V) (V)は服が
いかりとつくらしていった。し、真似る人にお金をという
気持ちがある。→服を着ているのではない、人間を着ているのだ。
けど自分は中国(ユニクロ)の服を着ている。
し、動きやすいし、お洒落。それに、ベバを購入してもアパレル君が、
お金を喰いとらして、スラムの人にお金がどかかはいくしゃ？

分かんない、書けない
中国の服の方が長持ちするので環境的にはとていい。高いけど環境的に考えると買うなら中国になる。
でも、もしベバの国民のみならずにお金をかせぐことができれば、(服)のベバの方を買う。
つまり、環境問題では中国の服を買った。中国の方がいい。(可能性として)でも、ベバの国民は3000円くらいはいいから、ベバにする。

服は服がほしい自分
お金が入る(A.I.)
winwin
経営者にお金を
わたしてやるか

【授業記録写真】



経済発展によって生じる問題についての資料を読んだ感想



改めてどちらを購入するか?についての考え

【生徒の振り返り】

ラナプラザの悲劇や環境汚染による問題が私たちの使う服によって、おこっているということが分かった。今日の授業で私たちが他人ごとではないと思った。

振り返り

ベトナムは、一見経済がすごく進んでいると思いましたが、その裏では、お金で苦しんでいる人がいたり、大きな環境問題が進んでいるということが分かりました。
また、同じ人間として助けてあげたいと思いました。

10月22日 2限までの振り返り

アジア（特に南・東南アジア）は、アパレル産業などによって発展していると知った。私は、始め、ASEANや経済成長率、GDPなどのプラスの面が多いなと思っていた。

しかしラナ・プラザの悲劇を知って、プラスな面だけじゃないことがわかった。たくさんの人の意見を聞いてとてもおもしろかった。また行きたい。

3枚の資料から…

環境問題や労働問題が課題。川などの汚染や作ってもすぐ捨てられるだけの服を作ることなど。残業してもあまり給料がもらえない。悪い面ばかりだと思っていたが、このような状況でも、社会が回っていること、これも一つの解であることにも納得した。

様々な考えを踏まえた上で、解決策を考えたい。

儲けたい気持ちと、環境問題等とのジレンマを解決することが大切だと思いました。これを追求していきたいです。

10/22(木) 振り返り

今日は、アパレル産業によって発展した発展途上国の問題について学習した。

「どちらの商品を購入するか」では、昨日と考えが変わったその理由として、見た目や値段、生産国という視点だけではなく、問題という視点も加えたことがあると思う。だから、これからの学習でも、様々な視点で見ることを意識したいと思う。

また、これまでの授業で、「何がきっかけでアパレル産業に力を入れるようになったのか」、「アパレル産業が発展した理由と発展するための条件は何か」、「中国からの輸入量が減少したのか」など様々な疑問が出てきたので、追究する中で解決していきたい。

課題をもち、解決策に向かって学習をしようとしている

学習活動② - 1

- アジア州の経済発展の背景を追究する活動
 - ・ 解決策を構想するために必要な学習を共有する。
 - ・ 判断のために追究して明らかにしたい内容を共有する。
 - ・ 学習プロセスに従って個人で追究する。
 - ・ グループで明らかになったことを共有する。

【スライド例】

アジア州を深く理解するための追究課題
アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

労働問題 環境問題

経済発展

アジア州を深く理解するための追究課題
アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

この課題を明らかにするためにどのような学習を進めていけばよい？

みんなで学習プロセスを設計しよう

学習プロセスの設計
アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

- ① どういう順番で？
- ② 何を明らかにして？
- ③ どのような活動をしていく？

↓ 全体で共有しながらプロセスを考案、共有する。

学習プロセスの設計
アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

解決策を公表

解決策を検討

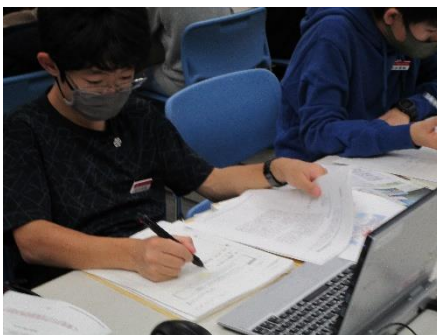
現状を知る

- ・中国で作っている、作っていた理由は？
- ・東南アジア、南アジアに移った理由は？
- ・東南アジア・南アジアの現状は？(よいところ、わるいところ)
- ・アパレル産業の現状は？

生徒が考えた学習プロセスをその場で PowerPoint にまとめた。

【授業記録写真】

- ・ 追究の基礎となる資料と教科書・資料集を提示した。
- ・ その上で、インターネットを活用して追究させた。
- ・ 追究のまとめ方は、ロイロノート、ワークシートなど生徒に選択させて行わせた。
(ワークシート29人、ロイロノート10人)



個人追究の様子

- ・ グループでの共有時も、ロイロノート、ワークシートから学習がしやすいものを選択させた。



グループでの共有の様子

【生徒の振り返り】

<振り返り>

私は調べたとき、追及資料や教科書・資料集の情報を少ししか関連づけて説明できませんでした。しかし、班で共有したらたくさんの情報を関連付けて、説明することが出来ました。地理だけど自然・環境や賃金それぞれの企業が考えていること、たくさんの方がつながっていて興味深かったです。これからは関連付けて、繋げて説明できるようになっていきたいです。

振り返り

今回の授業で私は、まだまだ発展していくアジアにこれからもたくさんの方が振りかかってくると思う。環境問題、労働問題など、今でも感じられる問題の数々が、これからはどのように対策されるのか、それとも、これからもこの現状に目を瞑って、ないことにしていくのか。それらをしっかり考えた上で、解決策を考えていきたい。

現状が分かり、解決策を構想していこうとしている

【共有時のワークシート】

アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

○ 「現状を知る」学習プロセスで明らかになったことを共有しよう！

<p>• 中国で作っている、作っていた理由は？ (中国が経済発展した理由は？)</p> <p>人口多 → 工業+産業を拡大 <u>成長</u> + 外国の技術を取り入れた</p> <p>人口が多い 豊富な労働力 → コスト削減! 経済特区</p> <p>⇒ 中国の賃金 ↑ 企業 第の国でつくるのと 変わらな...</p>	<p>• 東南アジア、南アジアに移った理由は？ (なぜ選ばれたの?)</p> <p>③ アパレル産業・農業 <バングラデシュの貿易国> アフリカ ドイツ 日本 イギリス → 発展している国に輸出</p> <p>日本 中国 も同じ!!</p> <p>人口が多い理由 食料(米)の生産が土が 米作りがしやすい環境(温帯・熱帯) → 農業に特化</p> <p>人権安い } 企業進出!! + 人口が多い } (+ASEAN → 関税が安い)</p>
<p>東南アジア・南アジアの現状は？ (よいところ、わるいところ)</p> <p>→ 労働問題、環境問題の実態は？ → なぜこの問題が起きるの？</p> <p>国内の経済格差が ... 少ない労働</p> <p>① 労働者 ② 99.9% 社長企業へ</p>	<p>• アパレル産業の現状は？</p> <p><女性の価値観が変わった？ 最低限の服やブランドものが買わなく?! → お金を必要以上に使わない人(多量)</p> <p>海外に店 → おしゃれに 気を使わずに 水に濡れる!! (7=3...) お洒落</p>

学習活動② - 2

- アジア州の経済発展の背景を追究する活動
 - ・ 追究活動を基に解決策を構想する。

【スライド例】

学習プロセスの設計

アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

解決策を発表
 解決策を検討
 現状を知る

⇒

検討するにはどのように進めていくかを生徒が考えたものを PowerPoint でまとめた

学習プロセスの設計

アジア州の経済発展によって生じる問題を解決するためにはどうしたらよいのだろうか。

解決策を発表
 解決策を検討
 現状を知る

- ③ 練り上げる
- ② 共有、検討
- ① 個人で考える一作成
 - ・ どちらの問題か選ぶ
 - ・ 重みを付ける
 - ・ 誰がを考える
 - ・ 現在行われている解決策を調べる
 - ・ オリジナリティを！

- ・ その後、解決策のモデルを2つ示した
- ・ 解決策をまとめる方法をロイロノート、PowerPoint、ワークシートから選択させた。(ロイロノート、PowerPoint、ワークシート)

解決策スライドの例

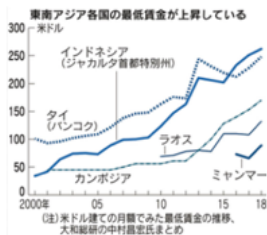
山田耀の考えた解決策

- 解決したい問題
労働問題
- 考えた解決策
僕たちが東南アジア・南アジアの商品をこれからもっともっと購入していこう！

解決策を考えた理由(問題の背景)



解決策を考えた理由(現状)



解決策でこうなる！

これらの国の製品を私たちが購入することで、その国の経済発展に貢献できるはずだ。これにより、賃金もさらに上昇し労働問題も少しずつなくなっていく！

江口先生の考えた解決策

- 解決したい問題
環境問題
- 考えた解決策
『サステナビリティ！』企業が環境に配慮した製品をもっと作るべきだ！

解決策を考えた理由(問題の背景)



解決策を考えた理由(現状)



解決策を考えた理由(現状)



解決策を考えた理由(方向性)



解決策でこうなる！

環境問題を改善できる！持続可能な世界へとつながっていく！



【生徒の振り返り】

労働問題について調べました。
その問題に対して解決策を考えると、「こういう問題も出てきそう…」ということがでてきて大変でした。
そのことを考えながらも次回、解決策を考えたいです。

振り返り

私は2つの問題を見てどちらも解決が難しいと考えました。1時間経ってもまだ分かりませんでした。だが、私なりの答えは出せたと考えます。

振り返り

労働問題について調べているときは結構貧困層を他人事として考えていた。しかし、解決策を考えると自分事としてとらえ、自分がやってくれたら嬉しい解決策を考えることができた。そして、自分ができる解決策はできる場面で実行していきたい。

難しさを感じながらも解決策を構想しようとしている

【生徒が考えた解決策例】

経済発展と環境保全
を両立するには

アジア州の問題

①労働問題

アジア州の問題

②環境問題

今回の追及は...

②環境問題

埋め立て

水の汚染

二酸化炭素

などなど...

アジア州は人口が多い

- 労働力がたくさん！
- 物を作る
- 環境に良くないものが出る（二酸化炭素など）

政策のキーワードは

持続可能性

地球温暖化問題のような環境制約をクリアしつつ、経済成長や産業振興、福祉などを継続的に高めていく社会を「持続可能な社会」という。

また、「将来の世代の欲求をみたしつつ、現世代の欲求を満たすこと」としている。

経済のグリーン化

経済のグリーン化とは、経済活動が環境に配慮したものとなり、経済活動により自然資源や生態系などの地球環境が回復不能なほど損なわれないようにすること。
経済のグリーン化は経済成長と環境保全の両立をはかるものであり、持続可能な社会を実現するために不可欠な基盤であると言える。

~これらを考えて~

意見

環境によいと自分が判断した対象に経済行為を実行していくことが大事。

また、「経済のグリーン化」「持続可能性」をいつも考えて行動することが大切。

発展するには環境制約を完璧にクリアできない。
労働問題も出てくる。
物を買って儲けるお金だけでは貧困で悩んでいる人は助けられない。
だから意見でも出たが、募金などをして助けるのが一番良いと思う。

学習活動③ - 1

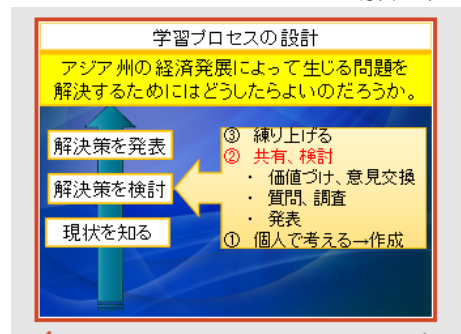
③ 解決策やその理由の妥当性を検討する活動

- グループで解決策を共有する。
- 仲間の解決策について調べる

【スライド例】



↓ 解決策を練り上げるための共有、検討の仕方を問い、以下のように設計した。なお、違う観点でまざることで、参考にできるのではという発言から、異なる問題の解決策を共有している生徒同士でグループ編成した。



【授業記録写真】



【生徒の振り返り】

今日は、解決策を共有しました。同じ問題の解決でも他の人は実行する人が違ったり、内容も違ったので自分の解決策にも取り入れたいです。

僕は今日の授業まで労働問題と環境問題は別の問題として捉えていたけれど、今日の授業を通してどちらも「過剰な生産量」という問題が共通しているわかりました。まだ、完全に意見を練り上げられてはいないのでもっと自分自身で考えたい。

周りの人達は環境問題をテーマにしていたが、労働問題と同じで解決策の考え方などが同じということがわかりました。

班の意見を聞いて、私が考えていたことだけでは問題が完璧に解決できないのではないかと思いました。だからこれからそうなるような解決策を考えていければいいなと思いました。

自分以外が環境問題でとてもつながりがわかりやすかったです。それに企業やほかのところか不満がうまれないようにしていたので自分も治いうことを考えてできていたら、自分のはもっとよりよくなるかなと思いました。全部の考え聞いて面白くなって思ったのが全員同じ現状なのに解決策が全員違うのはとても面白いし、すべて納得しました。

班の人と意見交換をしました。環境問題の人の発表を聞き、そんなアイデアもあったんだと感じました。私は国の取り組みだったけど鍋谷さんは企業の取り組みだったので、より取り組みやすいと感じました。労働問題の発表を聞いてたら知らなかった問題も見えてきて、奥深いと感じました。1つの問題でも解決策を考えるのが大変なのに2つの問題をつなげると難しいと思いました。今日学んだことをもとに環境問題でベストな案を考えていきたいです。

抽出生 A (労働問題の解決策を考えている) の記録

・・・最初の選択でベトナム・バングラデシュ産を購入することで、発展途上国をうるおしたいと発言。アフリカでの生活経験を活かした考えに仲間から注目されている。

○ 振り返りの記録

1 時間目・・・身近な製品からアジア州の経済発展に気付く

日本はたくさんの人件費が安い国に工場を作って、輸入していると分かった。
しかし、その中でも偏りがあり、たくさんの国に職業を回すべきだと思った。

2 時間目・・・アジア州の経済発展をとらえる

○ 東南アジアの国には、アパレルなどの工業が中心で、農業(8% 弱)は国で3と100%
しかし、なぜアパレルが東南アジアで伸びたのか、疑問が残る。

3 時間目・・・経済発展によって生じる問題を知って(課題設定時)

確かに、アパレルで成功した国はある。
しかし劣悪な労働者の扱いや環境問題があるのは事実だともわかった。
スラムの人のために経営者はお金を流し、そうすればみんなはHAPPYになると思う。

4 時間目・・・経済発展の背景と影響を追究して

中国は経済特区という税金がかからないところで勝負していたが人件費の増大により東南アジアに乗り換えようとしていたとわかった
しかし環境問題 経済格差の問題につながることも知った

5 時間目・・・解決策を構想して

過酷な労働をする人とそれを見て見ぬふりをする人
助ける人がいることを改めて知った
例えば生活を支援する人など

○ 抽出生 A の解決策

労働問題 解決

1 東南アジアの貧困層の状況
2 問題点-嘆き
3 解決するために～東南アジアに寄り添って～

1 東南アジアの現状

世界には1億6800万人の児童労働者がいて東南アジアもその例外ではない。
多くの子供は家庭を守るため、必死に働いている。
お金は月12718円。中国の5分の1。
しかし、下請けの企業に丸投げしているので親会社はわからない。




1 東アジアの現状

- ・バングラデシュ 経済成長率 2019年 8%(5位) (アパレル)
- ・ベトナム 経済成長率 2019年 7%(11位) (外国企業の工場)
- ・中国 経済成長率 2019年 6% (経済特区 合併企業)

どんどん成長
でも…

1 東南アジアの現状


日本人などのファーストファッションブームで服を大量に早く作らなければならない。



2 問題点

右図のように過酷な労働に嘆く人も出てきた。

例)
労働者の家の環境が悪い
ブームによって過酷な労働が強いられる



↓
圧倒的にお金がない

○グアタマラ(バングラデシュ) 8500円
○バングラデシュ(ベトナム) 11,500円
○上海 49,500円
○日本 252,300円

3 解決するために

3 解決

これらについて国も活動を行っているがこれが今の状態である

だから多くの人が協力すべき

民間企業が協力することが必要

抽出生 B (労働問題の解決策を考えている) の記録

・・・ 最初の選択でよいものを買いたいから中国のものを買いたい。と発言。追究活動に非常に意欲的に取り組む

○ 振り返りの記録

1 時間目・・・身近な製品からアジア州の経済発展に気付く

アジアについて
日本がアジアにアジアを輸入していることは知っていました。
中国からの輸入が少なく、アジアからの貿易がとておもしろいのです。
アジア不足にアジアの発展がある。もっと深く知りたいと思いました。
輸入品を
国内に作る。
輸出をばかばかばか。
A Bの商品を比較して
中国 インド パンガラチン。
この国もアジアで値段が安い。
この国は安くつくものが多いと知りたかったです。

2 時間目・・・アジア州の経済発展をとらえる

タイ アラスタンヒールのことを初めて知りました。
ASEANのこともっと深く知りたいです。
地図で、どこにどの国があるかしっかり復習しようと思いました。
東南アジアや南アジアは、かなり貧しい地域だと思っています。
日本でも、富国強兵のときの輸出で多額の金が生かされた。
アパレル(衣)類は経済成長の要因のたぐりか。
なぜ、この地域が発展しているのか、タイアラスタンのこと知りたい。

3 時間目・・・経済発展によって生じる問題を知って(課題設定時)

アジア(特に南・東南アジア)は、アパレル産業などによって発展していると知った。私は、始め、ASEANや経済成長率、GDPなどのプラスの面が多いなと思っていた。
しかしナ・プラザの悲劇を知って、プラスな面だけじゃないことがわかった。たくさん人の意見を聞いてとてもおもしろかった。まだ行きたい。
3枚の資料から・・・
環境問題や労働問題が課題。川などの汚染や作ってもすぐ捨てられるだけの服を作ることなど。残業してもあまり給料がもらえない。悪い面ばかりだと思っていたが、このような状況でも、社会が回っていること、これも一つの解であることにも納得した。
様々な考えを踏まえた上で、解決策を考えたい。

4 時間目・・・経済発展の背景と影響を追究して

今回、あまり調べられなくて、全然わかりませんでした。
班の人と共有したりして、私だけの見方以外の見方や分からなかったこともわかりました。
人口にコメが関連していることは知らなかったのでも面白かったです。しっかり私なりにまとめて、もっと理解を深めたいです。そして、私なりの解決策をしっかり考えたいです。

5 時間目・・・解決策を構想して

労働問題についての解決策を考えています。環境問題は今まであまり考えたことがなかったからです。
アナログとパワポで迷ってます。まだ作ってません。土・日に作ります。
とても難しかったです。しかし、最終的には解決策を考えることが出来ました。
アジアは思ってるよりたくさん課題や背景があって面白かったです。少しでも多くの人が学校に行ったり、平和に暮らしたりするにはどうすればいいか考えることはとても大切だと思いました。
東南アジアや南アジアは、アパレル産業で発展してきています。表面は発展してきてはいるかと思いましたが、裏面を見ると悪いところもたくさんありました。悪いところを見ると、その国は悪い国という印象がつかってしまいますが、いいところ納得できる場所もしっかり挙げられるようにしたいです。企業がなぜ進出したのか、なぜ人口が多いのか、チェーンプラスワンと言われるようになったのはなぜか、しっかり理解して私なりの発表をしたいです。

6 時間目・・・解決策を共有して

皆と共有しました。私は労働問題だったので、環境問題の人の意見を聞いて良かったです。同じ労働問題の人でも、私とは全然意見が違いました。私は買うことで労働者を守る方法でしたが、もう一人の人はSNSを使う方法でした。解決策は無限にあるのではないかと思います。今はSNSも発達してきているし、自分の意見を書き込みやすいのでとてもいいと思います。
アジア州とのつながりが少し少なかったと思いました。
労働問題の現状や環境問題の現状も改めて分かりました。アパレル産業にこれだけの汚染やCO₂の排出量があるにもかかわらず、今も生産される量は増え続けている。
私はもともとアパレル産業に問題があるとは知らなかったで、視野を広げることが出来ました。
解決策を考えてもそれが実行されなければ意味がないので(私の解決策)実践してみようと思います。
私たちが住んでいるアジア州の特徴→人口が多い。スラムがあり、経済格差や貧富の差が大きい。多民族。全ての気候帯がある。東南アジア、南アジア、西アジア、東アジア、中央アジアに分かれています。米の生産が盛ん。
問題→発展途上国が多く、経済が発展中。そのためスラムなどから来た出稼ぎ労働者が低賃金、長時間労働で働く。

○ 抽出生 B の解決策

抽出生 C (環境問題の解決策を考えている) の記録

・・・同じ班にいる持続可能な発展の視点をもっている生徒とのかかわりでどうなっていくか

○ 振り返りの記録

1 時間目・・・身近な製品からアジア州の経済発展に気付く

日本の食料自給率が低いということは小学校の時に勉強したが、それ以外のものも自給率が低いということが分かった。つぎの授業ではなぜこのようなことになっているのかを知りたい

2時間目・・・アジア州の経済発展をとらえる

今回の授業で、何ヶ国かというのを
知った。今までは、デザインなどで服を選
んできたが、ここでは、産地も気にしてみたい。

3時間目・・・経済発展によって生じる問題を知って(課題設定時)

昨日の授業では、安くて貧困層の助けになるから、ベトナム・バングラデシュ産のものを買おう
と思っていたが、その裏では労働問題や環境問題といったことがあり、安易に
「安いから・・・」「カッコいいから・・・」
という理由で買わず、この服を作った人の環境、それをどうしたら解決できるかを考えて買おう
と思った。

「服を着ているのではなく、人間を着ているのだ。」

4 時間目・・・経済発展の背景と影響を追究して

今回の授業では、みんなで共有をしました。
自分の調べてないことをきくことができ、面白かったです。
また、先生の解説で、服を買っても労働者には、少ししかお金が入らない、この問題を解決
するためにはどうすればよいかということも考えました。

5 時間目・・・解決策を構想して

今回の授業では、環境問題について調べた。
今回、様々なブランドが環境問題に取り組んでいる事が分かったが、マイナーなブランドはそれ
らをしていないという印象を受けた。
これらを良くするには、どうすればいいのかを考えていきたい。

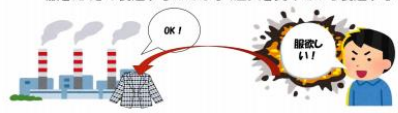
6 時間目・・・解決策を共有して

今回は発表会をした。
自分にはない考え方や労働問題のものを見て参考にしようと思った。

○ 抽出生Cの解決策

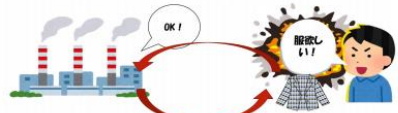
アパレル産業と環境問題

＜解決したい問題＞
 → **環境問題**
 ＜考えた解決策＞
 服をたくさん製造するのではなく注文を受けてから製造する



自分の考えた改善策

＜解決したい問題＞
 → **環境問題**
 ＜考えた解決策＞
 服をたくさん製造するのではなく注文を受けてから製造する

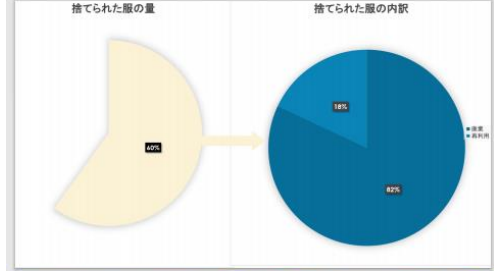
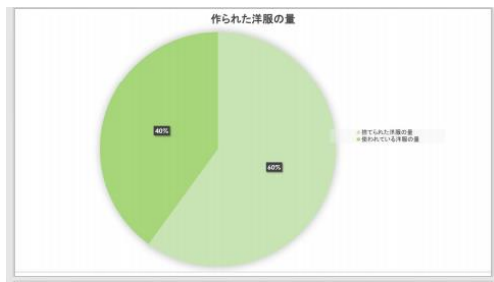


環境問題の現状
 <環境問題の代表的なもの>
 → **地球温暖化**
水質汚染

地球温暖化や水質汚染で脅かされること

- ＜地球温暖化＞
 - ・氷河が溶けて海水面が上昇
 - ・生き物が絶滅
 - ・気候が変わる
 - ・病気や伝染病
 - ・食べ物が不足
 - ・魚やサンゴなどの死滅

これらの環境問題に「アパレル産業」が関わっている!!!



アジア州の環境問題

- ・頻繁に黄砂が発生
- ・砂漠化
- ・水不足
- ・動物の減少

解決策を行うと・・・

必要な分だけ服を買うことで無駄に服を製造しなくて済む。
 これにより二酸化炭素や汚水、廃棄量を抑え、環境問題を解決に近づけられる!

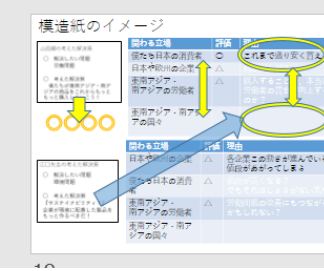
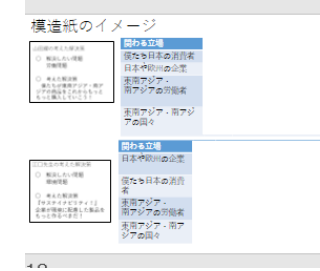
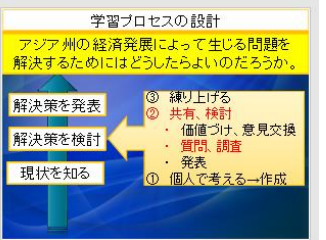
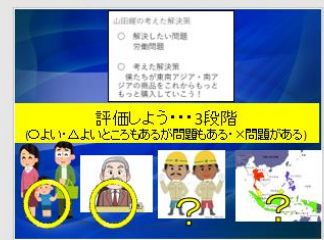
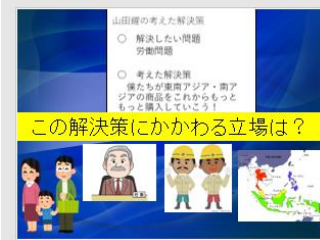
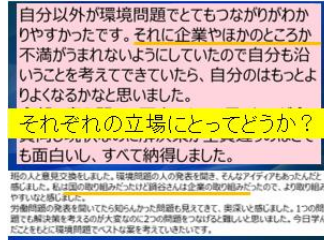
本時の実際

学習活動③ - 1

③ 解決策やその理由の妥当性を検討する活動

- グループで解決策を、根拠を基に検討する。

【スライド例】



【授業記録写真】



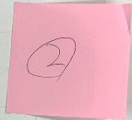
【模造紙の例】

⑥解決するためには

これらの問題を解決するためには

- ①本当に要るのか
ずっと着るのか
を考えて買う
- ②買う数を減らす
- ③リユースする
等、自分たちでできることはいろいろあるのでしっかりと
無駄にしないようにしようと頑張る

消費者	評価	理由
労働者	△	-つく量が減るため 給料ダウン
企業	△	-売り上げダウン
環境	○	+ゴミが減らせる。 +CO2が減る。 +汚染が減る。



解決策

○解決したい問題
労働問題

○考えた解決策
「フェアトレード」
もっとフェアトレードを取り入れるべき。

消費者	評価	理由
労働者	△	+安全な商品を買える。 -値段が高い。
労働者	○	+給料が高くなる。 +自分に害がない。(農業)
企業	△	*高くなるからあまり売れない
環境	○	+農業が減る。

～考えた解決策～

経営者（親会社）が各工場の労働環境を
定期的にはチェックする。そして、修理が
必要なところには会社からお金を出して
修理させる。
もしお金がないならクラウドファンディ
ングや店頭募金などでお金を集める。

立場	評価	理由
○多国籍企業	X	工場への支援のお金がかかるから。
○東南アジア・南アジア 労働者	○	チェックすることによって労働者が 安心して働ける。 お金をかけすぎで倒産するかも
○経営者	○ or △	
○地球(環境)	○ or △	
○消費者	△	安心して買えるが、値段が 上がってしまうから。

保刈麻緒の考えた解決策

○解決したい問題
環境問題

○考えた解決策
①ファストファッションを購入する頻度を減ら
す。

- ②ファッションレンタルサービスをする。
- ③使わなくなった服をリメイクする

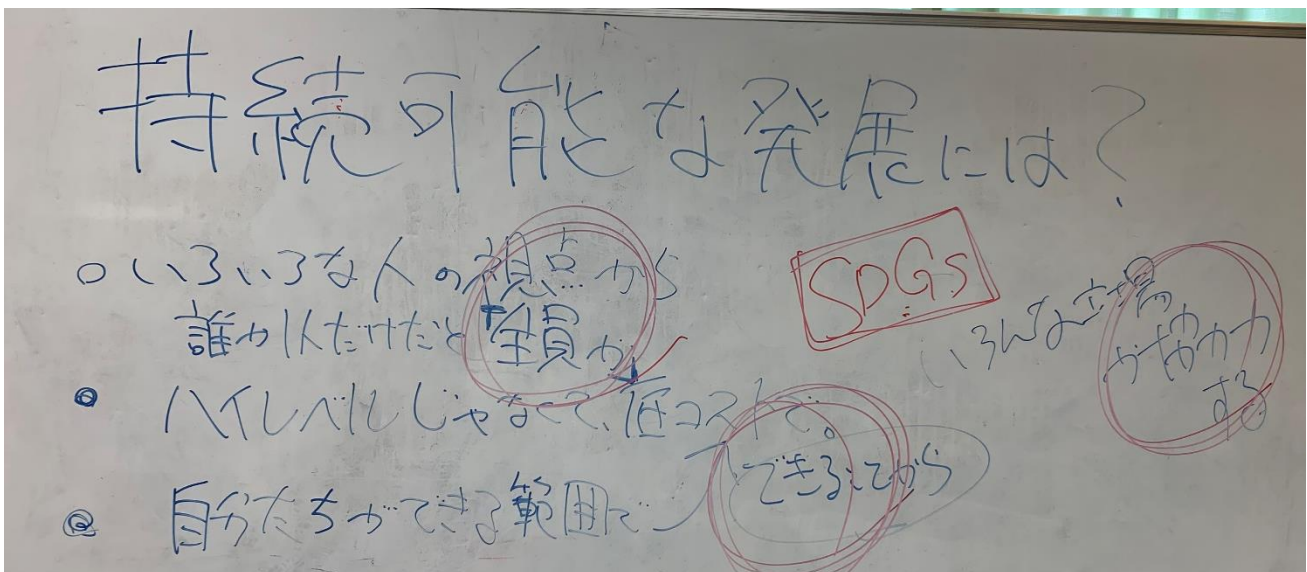
立場	評価	理由
○東南アジアの経済	X	物を買わないと経済発展 しない。
○消費者	①△ ②③○	手間がかかるが、地球にやさしいから。
○地球	○	ゴミが減るから。
○労働者	△	無駄のない労働はできるが、 お金がもらえない。
○経営者	X	商品が売れない

学習活動③ - 1

③ 解決策やその理由の妥当性を検討する活動

- 全体で共有する。
- 解決策やその理由をとらえなおす視点として、公平性・連携性・責任性の視点をえる。
- 新たに得た視点を基に、解決策を練り直す。

【授業記録写真】



【生徒の振り返り】

振り返り

前回の授業の黒板から、みんなが幸せになれる、誰にとっても不利益にならないような発展を目指すことで、持続可能な経済発展になるということを読み取りました。じぶんの考え解決策では、必ず誰かが不利益になってしまい、その改善をあきらめていました。持続可能な発展を目指すために、様々な人にとっても不利益でないということ意識して、その人々が不利益にならないためにはどうすればよいかを考えたいと思います。

振り返り

・私の解決策は、労働者と消費者のことし
か考えられていなかった。そうすると、持
続可能な発展ができない。だから、もう一
度様々な立場の人のことを考えて解決策を
見直したい。そして、自分でも解決策のこ
とを分かりきれていないところがあったの
でそこもしっかりと理解して解決策を練り
上げたい。

振り返り

全体で共有して出てきた視点であるハイレベルじゃなくて低コストでとい
う点では、私の解決策は身近にやりやすい、簡単にできるという事を考えて
作ることができていたと思う。班で自分の解決策を評価してもらうときに班
の人の立場の視点で自分にはなかったものが出てきて、その人の立場からす
ると結構難しい解決策になってしまっていると思ったから、新たに得た立場
の人からも簡単な解決策になるようにこれからの時間で沢山考えていき
たい。

でも、SDGsという言葉が知らなかった。だからそういう視点がない状態で
解決策を考えていた。考え方の共有は、有意義な時間になって、自分に役立
つことが多かったと思う。新しく解決策を練る時の参考にしていきたいと思
う。

<振り返り>

今回の授業で提案した解決案は、班のメン
バーによって、あまり価値のないものとさ
れてしまいました。

しかしそれは自分の解決案をしっかりと客
観的に見てくれたからで、本当に良い時間
だと思いました。

自分の解決策の改善点をしっかりと磨き上
げていきたいです。

自分の解決策を発表してみて、自分はただ事実
を述べてただけだと思った。これまで民間が
活動すれば…といていたが、それは全体を見
てぱっと思ったことを知っているだけだと分か
った。実際にスラムの人が劣悪な環境下で働
いている、しかし、それを治すだけじゃなく他
にも一緒にできることはないのか、もっと具体
例・参考がないのか探して今、大切なこと
を見つけアジアの「いい」発展を見つけたい。

学習活動④

④ 単元での学習をまとめる活動


- 評価課題に取り組む。

冬休み中の課題として取り組む。

課題レポート ～アジア州の経済発展～

★ この単元で学んだことを使って説明してみよう！


○ あなたは日本のあるアパレル企業の社員です。今回、社長の方針であなたに以下のような依頼がきました。



社長からの依頼

当社ではこれまで右の図のような国でアパレル製品を生産してきました。しかしながら、最近売り上げが伸び悩んでいる。そこで、当社のさらなる成長・発展のため、これからこの国を中心に生産を進めていくべきかを君にプレゼンしてもらいたい。期待しているぞ。

現在のアパレル製品生産地割合



授業で学習したこと(アジア州の経済発展の背景・チャイナプラスワン・アジア州の経済発展によって生じる課題・これからのアパレル産業など)を基にレポートを作成しなさい。

レポートの作成・提出方法

- ① 授業で学習したことを振り返る
- ② 新たに追究をする
- ③ 社長に推薦する国を選択する
- ④ 推薦レポートを作成する

※ 枚数制限はありません。

※ 必ず地図・図・絵・表・写真などを用いること。

※ 推薦レポートは word、パワーポイント、ロイロノート等を使って作成しても構いません。

⑤ 提出日は冬休み明け授業最初の日です。

＜振り返り＞

・改善策を練り上げていたら...考えついた考えが今の日本と似ているように感じた！
だいぶ前に授業で出た名言...今の社会が解なのだ。というのが本当に感じる。今の世の中では一番の行動をとっているのではないかと。となると自分たちにできることは何なのか。
まだまだ考えれば新しい案が見いだせるかもしれない...

振り返り

これまでの授業を一言で当てはめると「環境問題と労働問題は簡単に解決できない、私たちの暮らしに一生ついてくる問題」だと思いました。最初はいろいろなアイデアが思いつき簡単に解決できていると思っていました。しかし授業をしていくうちに色々な立場から考えてやると改善策になるのだなと感じ難しいなと思いました。これらを考えながら私は、最終的な意見をまとめました。友達と意見を交流するまでは気付くことができなかつた問題点を改善できて良かったです。ですがわたしたちの考えた解決策が本当に実行されないと意味がないと思うのでこれからは、実行されるまでの過程やまた新たな改善点を見つけさらに良質な状態にしていきたいです。

ここまでの学習の振り返り

・アジア州の学習を通して

”問題”

まずは、たくさんの方に悩んでいるんだなと感じた。それは、労働問題の中でも、いろいろな立場の人からの悩みがあったからだった。また、それは、世界の問題でもあることが多いなと感じた。日本でもよく言われていることだなと思ったし、よくニュースや記事で見たり、聞いたりしたことがあった。しかし、その中でももちろん「一部だけだということもあるだろう。」ということがあったが、それでは一部の国だけになってしまうと考え、どの国にもなるべくあてはめられるように、解決策を工夫したいと思えた。

”解決の方向”

ここでは、主に資料を基にして、その問題からの解決の方向を読み取った。グラフや表などを見て、傾向を読み取ることが試されたが、簡単な傾向しか見つからず、心配になることがあったので、解決策と一緒に考えることによって、大まかにでも方向を見つけることができた。

”解決策”

本当に最後の最後まで考えつくことができた。主に班の人達のいい所の意見を取り入れ、その意見を最大限に活かせるように意見をまとめた。もちろん自分の意見を取り入れ、いいと言われたところだけを残した。すると、問題であったような工夫やいろいろな立場から利益となれるようにすることができた。ここで一番実感したのは、周りの意見の大切さだっただと感じた。

成果と課題

1 成果について

○ 教科論＝教科の本質にかかわって

【社会科における教科の本質を踏まえた生徒の姿】

社会的事象への興味・関心をもち、見いだした課題を多面的・多角的に考察することで概念を形成し、自分の考えを深めている

振り返りの記述・授業での様子から、「社会的事象への興味・関心をもち、見いだした課題を多面的・多角的に考察すること」はできていた。「概念を形成し、自分の考えを深めている」については、現在評価課題を実施中のため、判断できないが、「経済発展の在り方」についての考えは生徒が構想した解決策、振り返りから考えが深まった。【生徒の振り返り・授業者の見とり】

このことから、本単元における手立てア～ウが有効であった。

○ ICTの活用にかかわって

GIGA スクール構想にかかわって、解決策を構想する際に、ICT を選択・活用させた。その後の授業での様子から生徒が主体的に活用している姿が見られた。

○ コンピテンシーの表出にかかわって

単元途中の生徒から「僕たちは服を着ているんじゃない。人間を着ているんだ。」「それで社会は回っている。これも1つの解なのだ。」というような発言が挙がった。社会的事象に自我関与したからこそでてきた発言である。この発言から学級全体が経済発展と環境問題・労働問題のジレンマ(難しさ)を感じ乗り越えようとしていったと感じた。【生徒の振り返り・授業者の見とり】

2 課題について

○ 教科論＝教科の本質・コンピテンシーの表出にかかわって

公開授業は停滞した時間となった。考え方を問う発問は生徒の目的意識とはずれていた。ただ、その後の生徒の学習活動・振り返りから、本時で問い、生徒が獲得した持続可能な発展という視点について生徒は有効性を実感していた。本単元は1年生の世界の諸地域の2単元目であるためこの視点の有効性に気付かせることができたのはよかった。しかしながら、コンピテンシーの表出！といえるような場面は本時でなかったため、どのような場面を見せるか、どのように見とるかは今後の課題である。

以上のことから来年度への提言をまとめる。

◎ 目的意識の醸成・継続・強化のための手立て

- ・ 教科の本質もコンピテンシーもどれだけその単元(題材・課題)に没入させるか(目的意識)が大事と改めて感じた。
 - そのために単元の導入は「モノ」だとやはり関心意欲がわきやすい。さらに、「どちらの商品を購入するか」というような行動選択を生徒に問うことでより自我関与が強くなり目的意識の醸成につながる。(このことはコンピテンシーの研究を進めていた時にも話題になりました)
 - すべての単元でできる訳ではないが、これは単元のつくり方・ICTの活用方法にも共通する。例えば、どのように学習を進めていくか、どのようにICTを活用していくかなどを、目的意識を醸成した上で問い、選択・判断させていくことでその目的意識が継続・強化されていく。
 - 生徒の振り返りを次時の展開に活用していくことも同様に有効。

△ コンピテンシーの表出はどうねらう？どう見とる？

- ・ 本時だけで見とる、検証するのは厳しいのではないかと考える。表出の検証をしていくのであれば、単元全体をおいにかけていかないと難しいのでは。